

先生の話聞いて、オトバンクに興味をもった。やはり図は万能だと思った。

らっきょうについて図を書いてみた。らっきょうがどんなものか分かりやすく書くことができました。

図を作るのが楽しかった。この楽しいという感情は将来とても重要な武器になると考えている。

広告には様々なアイデアが使われているのだと思った。

参院選の政党公約を図解にする講義に出、投票所に自信を持って行きたいと思う。図解する努力、政局を理解する努力を行えば、日本は必ず良い方向に進むと思う。

図解は利用範囲の広いことを再確認した。早く書けるようになってきた。基本の目で読む→手で読む→キーボードで読む→図解で読む。が大切。

広告の見方が変わり、考え方も変わった。次の図解は政治ということで、ドキドキワクワクしている。

自分で書くことにより、企業の気持ちが分かった。

広告を図解した。とても楽しい創造過程だった。

図解のスキルが上がってきた。

日に日に図解がうまくなっている。たくさんある情報を取捨選択するのが難しい。

扇風機について図解した。線を引いたら分かりやすくてできた。

営業職の人が身につけたら凄い技術になると思った。(訪問販売員など。)

分かりやすく伝える自信がついた。商品の比較をする力もついた。扇風機についても興味を持つようになった。

比較でき、それぞれの良さが明確に書けた。

図解を使うことの良さが改めて分かった。

文章と図解を組み合わせると表現の幅が広がると思った。

参院選のことは面白そうだった。

広告を図にすることで読み取れる面もあった。

描き方によっては、従来の広告より目を引くと思う。

文字が多く工夫が必要だと思った。

広告を図解して、いかに消費者の目につくか、工夫が必要と改めて思った。

もっとデザインを気をつけようと思った。

「では」を口癖にしていきたい。

先生が特別講座をしてくれれば、色々な先生が考えを変えられるかも知れないと思った。

「でも」→何もやらない。「では」→いずれやる人。10回図解をした。だいぶ武器になったと思う。

講義環境は向上していない。講義のルールを改善した方が良い。図解は大ざっぱから細かくしていくのが、イラストを描くのに似ている。

企業の広告は思ったより分かりにくい。広報には広告の専門家がいろいろいるのだろうか？

図解が書ければ社会に通じる力を得ることができると思った。

らっきょうの広告を図解し、自分でも食べたくなってきた。

初めて前へ出て、自分の図解を発表したが、予想以上に楽しかった。またしてみたい。

チラシなど広告は身近なもので、大切さが学べ、広告についての見方が変わった。

扇風機3台の比較広告は、中々大変だった。

4年生になった。2年生の時よりもできるようになったなと感じた。

広がり表現する方法が便利だと思った。

発表したけど、作り終わる前の図だったので、次はもっときれいにまとめたいと思った。

政党それぞれの特徴、長所、短所は何かを、図解ではっきりさせて理解したい。

前で人が発表するのは、他の人の図が分かって良いと思った。

図解は、今後使うことになると思うので、もっと上手になりたい。

「でも」と「では」を使う人の違いにとっても納得できた。

図にすることで、どの商品を買うと良いかが分かった。

私は図解が全く上手にならない。

新聞の編集者になったつもりで広告を図解してみると、とても面白かった。どうやったら消費者の目を引けるのかの工夫が難しい。

もっと図解を書くスキルを上げるための講義をしてほしい。もっと実践的なことをしてほしい。

山田蜂蜜場のらっきょうについて良く分かった。広告について興味を持った。

段々楽しくなってきた。図は奥が深いことを思い知らされた。

大事な要点を図にまとめると、他の人にとっても伝わりやすかった。

自分がPRする形で図にした。得意だと思った。

もう少し静かな授業にしてほしい。

図解は頭を使う。自分のセンスを問われるものだと感じた。

自信が無かったが、先生に褒められたときは嬉しかった。

図解すれば分かりやすく、重要な部分が伝わるといった。

今までで一番書けた。まだまだ修行が必要だ。

図解を更にパワーアップさせる事ができた。

顧客に伝わるように工夫して書くことができた。授業内でやった課題を添削して返却してほしい。

あえて評価の低いパナソニックを選んで図にまとめるのは少し大変だった。

比較広告はいつもと違うので勉強になった。広告はいつも見ていなかったが、作るのが大変だった。これから見てみようと思う。

確かに写真+文章よりも、写真+図解の方が見やすい。

もっとインターネットが普及して、新聞は潰いえるだろうと思った。

広告まで図解できるとは思わなかった。

大手3社の扇風機を比べて、どこにこだわっているかが分かり、とても良いと思った。

資料を見てつまらないと思ったが、図解したら面白かった。図解というのは奥が深いことが分かった。

文章が長いと図解を作りにくい、やっていくうちに慣れてきた。

どんどん図解の練習をさせてください。

らっきょうはあまり書くこと無さそうだったが、結構書くことがあった。

この授業は、毎回人が書いた図解を発表してくれるので、とても面白い。イメージが広がる。

どうしたら宣伝になるのか考えるのは深かった。

広告を図解するのはとても楽しかった。らっきょうを書いたが、食べてみたくなった。名言との対話では、「でも」と「では」の伝え方について考えさせられた。

前で発表している人たちを見て、差を感じた。

まとめるのが大変だった。

広告を見るだけでは、しっかりと理解していないと、図解を書いているときに思った。

インプラントの広告について図解した。図に展開するとき、どうしてこれを買うのか、このチラシのどこを消費者に読んで欲しいのかを考えながら書けた。

らっきょうについて書いた。面白かった。どう書いたら、分かりやすいか、引きつけられるか、買ってくれるか、を考えて書くことができた。

図解を書くことにより、頭で情報を整理しやすくなる。賢くなった気分になった。

文章より分かりやすく内容が入って来やすいと改めて思った。もう少し書き慣れと、工夫、バランス、大事な所に線を引くなどした方が良かった。もう少し、今以上に図解と向き合いたいと感じた。

物事の本質、流れを知るのが非常に優れている。

他社の製品を比較する楽しさを学んだ。

難しかったが、その分使えるものであると実感した。

楽しくなってきた。

図形にすると広告の深い考えが伝わってくる。

新聞の否定的な意見に同意する。図の広告を作ることができれば、大きな強みになる。

同じような商品でも色々特徴があり、図解にして分かることも多い。

広告の図解は新鮮だった。

キットハウスを図解した。文章では良さが分からなかったが、図にすると用途に合わせた2種類ある、ことが分かった。広告も図にした方が、パッと見て印象つけられると思った。

特徴を分かりやすくPRできることが大切。

1回毎の講義でレベルが上がっていると思う。

後ろでゲームの話で盛り上がっていた。邪魔。イライラした。

図解はどこでも役立つことが分かった。

図解すると分かりやすくまとめることができた。

とてもセンスの良い図解ができた。自分の好きな商品を図解する方が絶対に良い。